

社協だより

第152号

2011.12.1

点字版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0034 直方市大字山部616-145

TEL 0949 (23) 2551 FAX 0949 (23) 2552

e-mail: nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp HP: http://www.nogata-shakyo.org/



ともに生きることの大切さ

車イス体験コーナーで練習する脊髄損傷者連合会筑豊支部会員と学生ボランティア

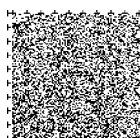
- 地域福祉セミナー 2
- 地域の輪 (障がい者問題を考える直方市連絡会議) 2
- 情報の広場 (日曜出会の広場「もちつき会」、認知症サポーターフォローアップ講座、登録ヘルパー募集) 2
- 図書室 (虹の岬の喫茶店) 3

- お知らせ (おもちゃ図書館のおがた、にここ教室、福祉まつりの忘れ物) 4
- ご寄付 4

もくじ

その後の生き方に大きく影響した感慨深いお祭りです。

(T・F)



kantera

カンテラ



特別な思いを胸に

～平成23年度福祉まつり～

10月23日(日)に直方市体育館にて福祉まつりが開催され、今年も楽しみに参加させていただきました。

私は二十数年前、交通事故に遭ってから車イス生活となり、人前に出ることに抵抗を感じ、家に閉じこもっていました。しかし、知人からの誘いもあり、外出するきっかけの一つになったのが福祉まつりです。

最初に参加したころは、それまで損得を判断基準に生きてきた私にとって、ボランティアを見て「金銭的な見返りが無いのによくやるなあ」と、ボランティアの意味も気持ちも理解出来ず、不思議な人しか見えませんでした。しかし、毎年参加させていただくうちに「自分も人の役に立つことをさせていたきたい」と考え方に変化が生まれ、

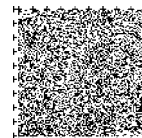
この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



住み続けたい、福祉のまち直方

私たちの暮らすまちには様々な福祉課題が存在しています。
(高齢化率の上昇、孤立死、徘徊行方不明者、障害者の地域移行、災害時要援護者など)

今年度のセミナーでは、ボランティア活動、個人情報保護、孤立死、障害者問題など様々な視点から、住み慣れたまちで安心して暮らしていくためのヒントを学習します。



	日 時	内 容	講 師
第1回	12月10日(土) 13:30～ 15:00	【映画上映 「こんちくしょう」】 今から約40年前、制度も何も存在せず、重度障害者がまちなかに存在することすらありえなかった時代に、地域で自立した生活を実現した、3人の先駆者のもとを訪ね、証言をカメラにおさめた映像です。	第1回セミナー共催団体 ・直方市ボランティア連絡協議会 ・障がい者問題を考える直方市連絡会議
第2回	12月24日(土) 10:00～ 12:00	【東日本大震災とボランティア活動】 いつ起こるかわからない災害。東日本大震災でボランティアはどのような役割を担ったのでしょうか。押し寄せたボランティアが終息し、今もお継続的な支援が必要な被災地の課題について学習します。	福岡県社会福祉協議会 地域課 
第3回	1月7日(土) 10:00～ 12:00	【地域活動団体と個人情報保護】 個人情報保護と福祉、相反する法律と活動に対し、過剰反応せず正しく理解し、地域福祉活動を推し進めるヒントを学習します。	若松あんしんネットワーク地域部会 (若松あんしんネットワークとは、保健・医療・福祉・教育の関係者と地域住民・団体・行政が連携しながらネットワークづくりを進めている協議会です)
第4回	1月29日(日) 10:00～ 12:00	【孤立死を防ぐために】 人が亡くなった際に、遺族に代わって家財一式の整理・移動・供養等を専門に請け負う遺品整理専門会社の立場から、孤立死の実態について学習します。	キーパース有限公司 代表取締役 吉田太一氏
第5回	2月4日(土) 10:00～ 12:00	【どうなる障害者制度改革】 障害者福祉の歴史的転換とも言える障害者総合福祉法(仮称)。障害者自立支援法からどのような法律に変わっていくのか。私たち(障害者)がつくる新しい障害者制度について学習します。	きょうされん福岡支部 事務局長 西原恵子氏 (きょうされんとは、障害のある人々が地域で安心して働き、安定した生活が営めることを目的とした全国組織です)

会 場：直方市総合福祉センター 2階集会室 (直方市大字山部 616 - 145)

参加費：無 料 **対象者：**福祉に興味のある方ならどなたでも

参加申込方法：12月20日(火)までに、下記申込用紙に必要事項を記入し、電話、FAX、メール、来所、郵送などにてお申し込みください。

※申し込みは第2回からです。第1回は申し込みの必要はありません。自由に参加出来ます。

申し込み、お問い合わせ：直方市社会福祉協議会 (直方市大字山部 616 - 145)

電話：0949-23-2551 **FAX：**0949-23-2552 **E-mail：**nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp

平成23年度 地域福祉セミナー受講申込書 (FAXの方はこのままご使用ください。)

お 名 前		年 齢	
住 所		電 話 番 号	
所属団体 (あれば)		備 考	

受講を希望する講座に○をつけてください	○ 記入
第2回から第5回全セミナーに参加します。	
第2回 12月24日(土) 10:00～12:00 テーマ：東日本大震災とボランティア活動	
第3回 1月7日(土) 10:00～12:00 テーマ：地域活動団体と個人情報保護	
第4回 1月29日(日) 10:00～12:00 テーマ：孤立死を防ぐために	
第5回 2月4日(土) 10:00～12:00 テーマ：どうなる障害者制度改革	



地域の輪

地域に根ざした独自の
福祉活動をご紹介します。

福祉タクシー券への思い

障がい者問題を考える
直方市連絡会議



直方市との話し合いで
議論する常任委員

人工透析患者さんへの福祉タクシー券(以下、タクシー券)が年間12枚増えることになりました。

障がい者問題を考える直方市連絡会議(以下、障間連)は、直鞍ブロック腎友会のタクシー券増加の要望を8年間、市との話し合いで提出してきました。

透析患者さんにとって病院への移動手段の確保は命に直結します。月に1枚だけの増

加ですが、障間連が要望し続けてきた成果だと思っています。

タクシー券増加の思いを、腎友会のYさんにお会いし、話を伺いました。

YさんはT病院に通院され、その病院では、約220人が透析をされているそうです。Yさんは、週3回30日間通院され、透析は「体の一部、生活の一部」だと言われていました。昔は透析をしていることを、本人や家族が隠すことも多かったそうです。しかし、今は知って、理解してもらうため、隠すということは少なくなってきたそうです。

Yさんは、「命の価値は皆一緒です。普通の生活がしたいのです」「夢は、家族のため、2人の孫のために長生きすることです」と目を細めて言っていました。親の思い、ばあば(祖母)の思いはどのような状態であつても一緒だと思います。これからもファイトです。

(H・T)

情報場の広場

日曜出合いの広場「もちつき会」開催



誰でも参加できる「もちつき」を通じて、出合いとふれあいを深めます。
蒸す人、つく人、こねる人、ひたすら食べる人など、多くの方の参加をお待ちしています。

【日時】

平成23年12月18日(日)

9時～13時

【場所】

直方市総合福祉センター

(直方市大字山部616-145)

【お問い合わせ】

直方市社会福祉協議会

☎0949(23)2551

一緒にヘルパーとして働いてみませんか。

■資格

- ・ヘルパー2級以上
- ・普通自動車免許

■賃金(時給)

生活援助

(日中) 1,000円

(早朝夜間) 1,200円

身体介護

(日中) 1,550円

(早朝夜間) 1,860円

移動支援(ガイドヘルプ)

(日中) 1,400円

■活動時間

7時～21時

※勤務時間は相談の上(労災保険あり)

【お問い合わせ】

直方市社会福祉協議会

ホームヘルプサービス

香月・毛利

☎0949(23)2551

(平日8時30分～17時)

認知症サポーター フォーアアップ講座開催

「認知症になっても住み慣れた環境の中で安心して暮らしていきたい」と願っている人は、多いのではないのでしょうか。

認知症サポーター養成講座の受講生や認知症について関心のある人を対象に、筑紫女学園大学 山崎安則教授をお招きし、認知症サポーターフォーアアップ講座を開催します。

【日時】

平成24年2月25日(土)

13時30分～15時30分

【場所】

ユメニティのおがた 小ホール

(直方市山部364-4)

【お問い合わせ】

認知症サポーターを広める会野口

☎080-42280-6721

図書室

「虹の岬の喫茶店」

著者 森沢 昭夫
発行者 見城 徹
発行所 幻冬舎



トンネルを抜けたら、ガードレールの切れ目をすぐに左折。雑草の生える荒地を進むと小さな岬の先端に、ふいに喫茶店が現れる。そこには、とびきりおいしいコーヒーとお客さんの人生にそっと寄り添うような音楽を選曲してくれるおばあさんがいた。その喫茶店に引き寄せられるように集まる人々。妻を亡くしたばかりの夫と幼い娘、卒業後の進路に悩む男子学生、やむにやまれぬ事情で盗みに入った泥棒など、心に傷を抱えた彼らの人生は、その喫茶店とおばあさんとの出会いで、変化し始める。

各章を読み終え、心地よい眼のしめりを感
じ、久し振りの
良い本に感謝。
(K・H)

in 鳥栖 ここはこ教室バスハイク

ここはこ教室は、毎週金曜日、直方市総合福祉センターにて音楽体操やゲーム、歌などを通して介護予防に取り組んでいます。



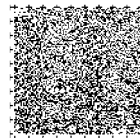
毎年恒例のバスハイクでは、鳥栖市（鳥栖プレミアムアウトレット～中富記念くすり博物館～キューピー鳥栖工場）を見学しました。参加者からは「来年も行きたいけん、元気でおらな」などの声もあり、とても楽しい一日を過ごすことが出来ました。楽しく体を動かしたい人は、ぜひご参加ください。

【お問い合わせ】直方市総合福祉センター
☎0949(24)9030

おかげさまで、「おもちゃ図書館のおがた」が開館して3年になりました。
おもちゃ図書館は、おもちゃを通して、障害のある子ども、ない子ども共に遊ぶことの出来る広場です。



芋掘りを楽しむ親子とスタッフ



「おもちゃ図書館のおがた」

時には紙芝居や本の読み聞かせを通して、スタッフも一緒に遊んでいます。

充実したおもちゃ図書館にしようと、団体への貸切開館や施設への出張開館にも取り組んでいます。また、一緒に活動してくれるボランティアも現在募集中です。

どうぞ遊びに来てください。

(A・I)

【開館日時】

毎週土曜日、第2・第4火曜日
10時～15時

【場所】直方市総合福祉センター

(直方市大字山部616-145)

【お問い合わせ】

☎0949(23)2551

九州アートトラック愛好会

エンド☆ラスト

チャリティー撮影会にて寄付

エンド☆ラストは、アートトラックを通して交通遺児育英及び社会福祉への協力を目的としたクラブです。

9月18日(日)に行われた、チャリティー撮影会の収益金を本会に寄付していただきました。エンド☆ラスト皆様のご好意に感謝し、いただいた寄付金は、社会福祉推進のため大切に使用させていただきます。



募金箱を受け取る本会
会長(右)

福祉まつりの忘れ物

福祉まつりには、多くのご来場をいただきありがとうございます。ご来場をいただきありがとうございました。

福祉まつり片付けの際、バザー等で購入された商品の忘れ物がありました。

心当たりのある方は、本会事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ】

☎0949(23)2551

ご寄付ありがとうございます。
ごございます。

平成23年8月11日～平成23年11月10日

21件 合計金額432,169円

(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)



香典返し寄付金

一般寄付金

● 頓野 野口 千年

● 中 泉 菊池 泰子

● 畑 吉村 久告

● 下新入 西澤 直美

● 頓野 山本 イクエ

● 植 木 鍾水 康弘

● 上頓野 宮近 フサエ

● 永満寺 平山 ヒサ子

● 田川市 田原 哲也

● 山 部 秋吉 実

● 頓野 岩本 俊子

● 津田町 佐藤 利明

● 頓野 早川 浩昭

● 永満寺 (故)穂積 明夫

● 上頓野 安田 マサ子

● 植 木 藤田 敦子

● 感 田 佐々木 明子

● 新 町 飯野 アサ子

編集後記

2ページで紹介している地域福祉セミナーに皆さんぜひご参加ください。障害者や高齢者、ボランティア活動などを含め多くの講座をご準備しています。

皆様と出会えることを楽しみにしています。(M)

